

楽しく作ろう！美味しく食べよう！ ～子ども体験農園～

「子ども体験農園」は、自分たちで育てた野菜を自分たちで収穫して食べるなどの体験を通じて「食」と「農」の大切さを学んでもらうため、平成18年度より農業委員の畑を利用して開園しています。



今年は5月16日に、「とんでん子ども体験農園」が開園しました（屯田北児童会館主催）。当日はいいお天気の中、地域の子どもたち約35人が農業委員から説明を受けながら、ジャガイモの植え付けやトウモロコシ、エダマメの種まきをしました。6月20日には、ジャガイモの土寄せや草取りを行いました。トウモロコシやエダマメと雑草を区別するのが難しかったようです。8月下旬の収穫が今から楽しみです！

スケジュール（予定）	
5月16日（土）	種まき・いも植え
6月20日（土）	土寄せ・草取り
7月25日（土）	草取り
8月22日（土）	収穫
9月5日（土）	収穫祭 ※児童会館単独事業



種まき風景（5月16日）

問 い 合 わ せ 先

札幌市農業委員会担当課

Tel. 211-3636

札幌市地域農業基盤整備事業の見直しについて

国・北海道費補助事業の採択要件に満たない事業を対象に、市内農家が組織的に取り組む農業生産基盤の整備に要する経費の一部を補助しています。（土地基盤整備については、国・北海道費補助事業に対する市費上乘せ補助も実施しています。）

土地基盤整備のほか、「人と環境に優しい農業」や地元で取れた農産物を地元で消費する地産地消を基本理念とした「さっぽろとれたてっこ」を推進する生産施設整備等の推進や有害鳥獣対策などを重点的に進めています。

今回の補助要綱改正は、大きく以下の2点です。

1. 従来からの事業主体である農業協同組合、農業生産法人、営農集団に加え、新たに本市の農業生産振興対策に寄与する生産者であって、本市が認める農業者個人も事業対象者としたこと。
2. 同一事業者による補助金額は、3ヵ年合計で300万円（事業費：600万円）以内とする。（これは特定の事業実施者への補助金の偏りを防ぐためのものです。）

なお、従来どおり補助対象事業は、事業費が50万円以上の事業（ソフト事業、有害鳥獣対策事業は除く）です。詳細については、次ページの別表をご覧ください。

問 い 合 わ せ 先

札幌市農業支援センター農産係
JAさっぽろ本店経済部営農販売課

Tel. 787-2220

Tel. 621-1346